



常磐文藝

月に棹さして

平町 星影生

(一)

夢の國は高い高い空にあるのか知ら...でも降つてく...この光は、湖の上に月光響き寄せると見れば其處には小さな一つの舟、靈をのせてゐるかと思へば寂し揺れごちち、わが心彼處に歌ふと見れば嬉し波の銀。漕ぐ人の無言、漕がれる人の無言、たゞその中にこそ私が!月の光が歌ふ故わが舟よ。その中へ眠り入れ!、わが心滿ち溢れてゐる故に、ニイよ静かに漕いてくれ。わが心夢に溺れてゐる故に。ニイよもそつと舟

□募集 文藝其他一般投稿を歓迎します

水を月とが夢見るとき、人と人とは囁き合ふ。群がる波の銀の中へ、黙つた小舟がゆらゆら...これこそ夢と現の半ばごころ形のない形態、影の見えない影の線たゞあるは喜びばかりが、あんなにもこんなにも

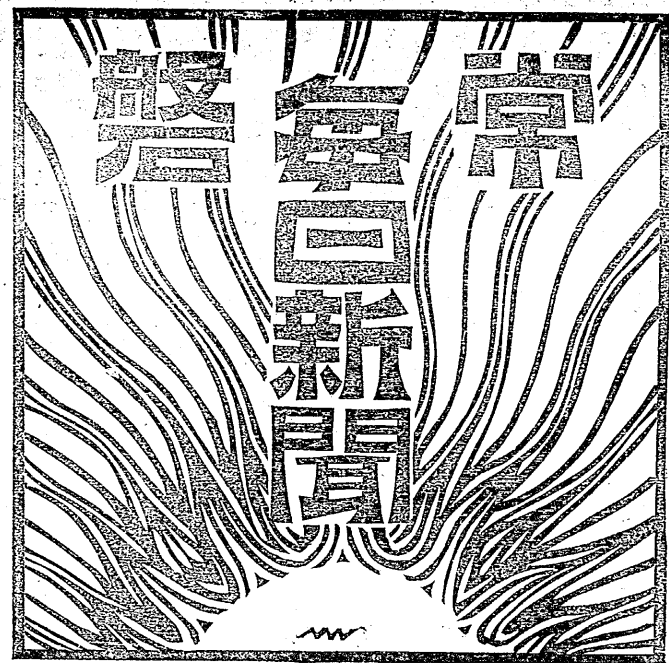
定價一部金貳錢 月極ニ限リ一ヶ月卅錢

廣告料五號十三字詰 一行子十錢

休刊日、日曜、大祭 祝日ノ翌日

川崎文治

福島縣石城郡平町 字長橋町卅五番地 常磐毎日新聞社



十一月一日

謹告

今回常磐毎日新聞社經營の爲めいはらき新聞社平支局を退きましたたが同社在勤中一方ならぬ御配慮を辱ふしました大方諸彦に對し厚く御禮申上ます、今後は微力を以て此難事業に身を處し粉骨碎身諸彦の御愛顧に報ゆべき覺悟で御座いますから何卒倍舊の御援助を賜り度く懇願致します、右は拜趨御挨拶申上ぐべきの處創業早々の事にて繁忙裡に没頭して居りますから略儀ながら紙上を以つて謹告致します

小鳥 川崎文治

祝發刊

辯護士大嶺庫

平町字搔槌小路(色川材木店東隣) 電話五六三番

祝發刊

最上



醬油



元造釀

店本屋鹽

店商郎三與崎山

番七二話電 町平縣島福

門出の祝ひに

社長 川崎文治

茲に私は特に諸彦の御同情に訴へねばならぬ一事が有ります、夫れは此難事業中の難事業と目さるゝ新聞社の經營に關する一切の業務をタツタ私一人が六面八臂の勇を鼓して當るの一事であります、常磐毎日新聞社の社長としては私以外に一人も無い、即ち私は社長であり編輯長であり主事であり營業部長であり且又廣告勸誘員であり販賣擴張員であり發送係であり小使で

もあれば給仕でもある、若し是等の肩書を一枚の名刺に納め様とするにはたそらく葉書大の名刺を以てするも尚及ばない程誠に以つて容易ならぬ次第であるから唯單に私の名刺には「社長」と刷り込んで置くのみに止めてあるが是れは別段に私が豪がつて附する肩書ではなく文字の經濟から來て居るものと御承知を願ひ度いのであります

總べてを一人で處理する責任は貧弱な私として確かに重過ぎる觀がない譯ではありませんが何事も努力次第に依つて完成し得るもの

(續)

# 木田氏立候補を 容易に承諾せず

## 策盡きて憲派幹部遊面 ▽政派は四日に豫選會

石城郡憲政派には昨日、第四區縣議候補者詮衡の豫選會を開き、満場一致大野村長木田織江氏を推薦した。

## 十六日開票

石城郡第四區縣議會議員補欠選挙は十四日午前八時から午後四時迄であるが十六日石城郡議事堂にて開票する。

## 藤田校展覽會

田町藤田裁縫女學校にては昨日及び本日に亘つて卒業生の製作品展覽會を開催したが何れも優良なる成績を示し見る者をして感嘆措く能はざるものあらしめた。

## 川部村小學校増築の 寄附金を恣に横領

### 郡電の營業税も費消した 元同村役場助役の決審

石城郡川部村元助役小野健五郎(四八)が助役として收入役代理を兼ねて居た際即ち昨年十一月同村東海炭礦より同村小學校増築費寄附金として受取つた百圓及び同年十二月廿八日郡山電氣會社より納附した國稅營業稅附加税金七百七十九圓九

## 教育役員會

大會準備協議 石城郡教育會役員會は本日午後一時より郡衙内に開會三日より開催すべき

## 多少騒いだが 結局落着いた

石城郡窪田村青年團にては去る廿七日午後一時頃同團集會場にて總會開會會長、副會長改選に當つて多少の紛議を來したが結局會長市

## 林野火災の 徹底的な取締を

伊藤平署長の意氣込 火災季節に入り各所に林野火災が頻發するので平署にては是れが徹底的な取締りを構せんとして居るが伊藤平署長は『林野火災の豫防に就いては屢々注意を發したのであるから夫々施設實行中であると思はれるが未だ地方的悪慣習により放牧採草を目的として放火する者や林野に於ける火入焚火炭燒等に際して不注意の結果失火する者等があるのは甚だ遺憾である、今や火災

## 近く假道路を開く

目下財源の準備中 平町南裡新道路工事に關しては目下財源とすべき土地處分の準備中であるから是れが決定と同時に工事の請

## 少年庭球戰

磐新主催の 同業の磐城新聞社主催郡下少年庭球大會は四日の日曜を卜して午前九時より平商コートに開催の筈であるが参加申込數豫想以上に多く定めし盛會を見るに至るであらうが役員は會長に同社長中野浩忠氏、委員長に平商教諭遠藤保夫氏であつて其他各委員は地方屈指のスポーツマンを以つて満して居る、因に當日若し雨天の場合には次週の日曜日十一日を期して決行する由

## 藝風録

△平館では三日から曾我廼家五郎の喜劇興業を試みる筈だが此前五郎の一席に居た連中が聚樂館に來た時は焼け出され

## 常磐片々

憲派の木田氏が金権を振りかざして第四區に出馬するものと斷定し石城政派の最高幹部軍用金の調達に鳩首疑議を重ね

## 此一事で縣會議員の資格充 分

憲派は木田氏にゴネられると候補者詮衡に虫眼鏡を要す

## 江名町長認可

石城郡江名町長中山元治氏は過般町長に再選され認可申請中の處井日附にて認可さる

## 平署新任部長

平署 警署巡查部長寺島庄藏氏は廿九日附を以て桑折署勤務を命ぜられ卅日赴任したが後任の同署巡查部長本田男次郎氏は三日着任の筈

## 平町人事

△出生 胡摩澤 當時石城郡好間村大字北好間堂田吉田幸八長男國男  
△大工町 有坂定久二男久雄  
△南町 古川萬次郎三女久子  
△婚 姻 新町 桑原仙松(二六)新町小幡なか(三三)  
△死 亡 長橋町遠藤ます(七五)

## 平裁判だより

石城郡好間村大字北好間堂田古河炭礦職工米竹清七(二二)は本年八月廿二日岡部直藏の頭を鐵槌にて殴り付け略式にて罰金卅圓

## 大谷水兵除隊

平町字南町大谷傳長氏は来る七日午後三時半平驛着にて横須賀海兵團より歸隊除隊の由